

9 条の会 西神ニュータウン 周年記念で講演会

元神戸地方裁判所長
林醇さん



憲法について語った林醇さん＝神戸市西区統台5

元神戸地方裁判所長の林醇さん(70)による講演会「揺らぐ憲法」が20日、神戸市西区の西市民センターであった。国政選挙のたびに

議論が起る「1票の格差」や集団的自衛権の行使などについて、市民ら約230人に語った。

1票の格差など持論を主張

(朝日)

(有島弘記)

「西神ニュータウン9条の会」が結成9周年を記念して開いた。林さんは2004年に神戸地裁の所長に就任。高松高裁の長官も務め、現在は弁護士として活動している。国政選挙の1票の格差をめぐっては、弁護士らが相次いで訴訟を起こしているが、最高裁判決は「違憲状態」ととどまる。林さんは「選挙の公平なく、使わせないように考えていく必要がある」と呼び掛けた。

